



そのとき

できることを

精一杯。

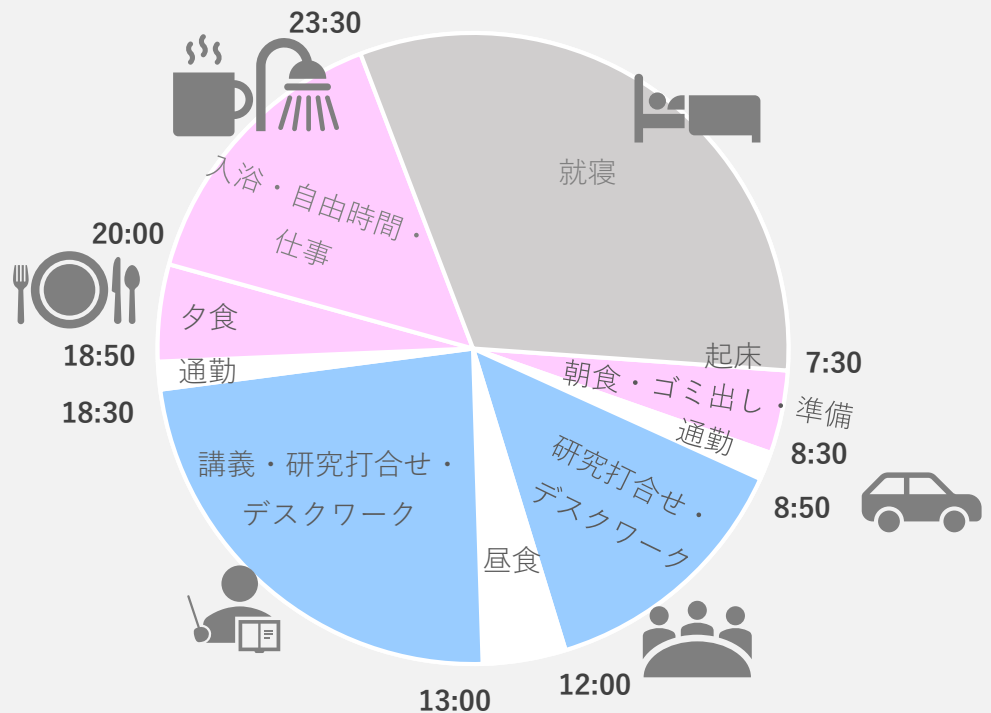
しろにた さよこ

白仁田沙代子 さん

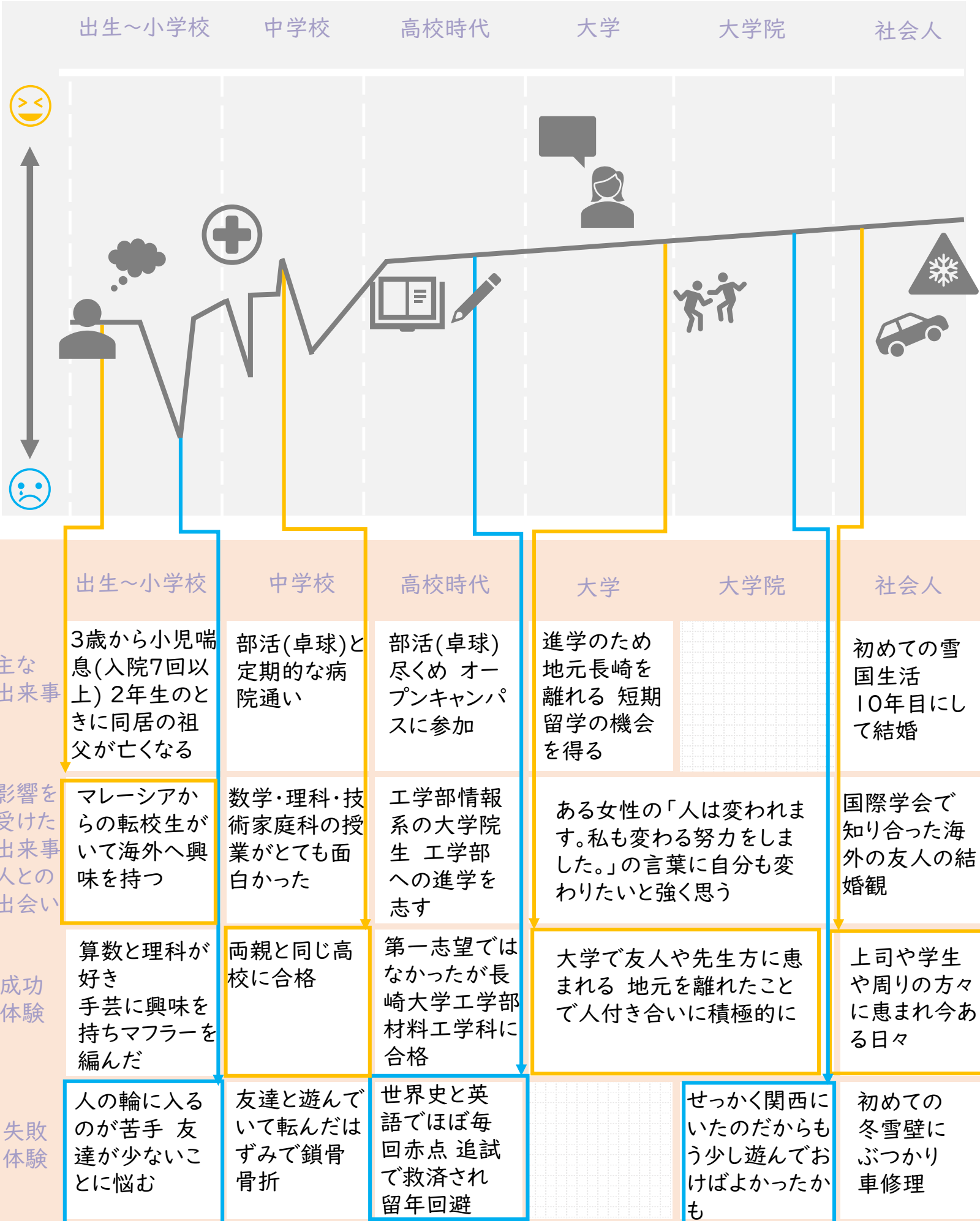
長崎大学大学院博士前期課程修了後、大阪
大学大学院博士後期課程修了。博士(工学)。
2010年長岡技術科学大学へ助教として着任、
現在は、准教授として勤務。

✓ 白仁田さんの 日々のルーティーン

平日は在宅ワークの夫が夕食を作ってくれるのでとてもありがたいです。一緒に夕食が取れるように帰宅時間はあまり遅くならないように心がけています。



✓白仁田さん “私のライフチャート”



✓白仁田さんにいろいろお聞きしました!

今のこの仕事(職業)を選んだきっかけは何ですか?

工学部に進学したことがきっかけ。文系科目が苦手、理系での進学しかありえなかった。興味があったのは情報系だったが、当時情報系は人気で倍率が高く、材料工学科を受験し合格。先生という職業にも興味があったことから、博士後期課程進学を経て、大学教員に。

この仕事を続けていてよかったと思うところは何ですか?

学生さんの成長を感じられること。
国際学会などを通じて、国内外の友人ができること。
長岡技術科学大学で仕事を続けていたため、学内の方の紹介で長岡出身の夫に出会うことができた。

ロールモデルを教えてください!

ロールモデル、というイメージとはやや異なるが、何かあったとき、この人に相談すれば大丈夫!という人たちとの出会いに恵まれてきた。

これまでの恩師はじめ、学会で知り合った研究者の方々、同じ職場の先生方。

学生時代の自分を振り返って

やりたいと思ったことには、挑戦させてもらったり、環境を整えてもらえたことに、両親はじめ、先生方、友人、周りの方々にただただ感謝しかない。

ワークライフバランスについて教えてください!

独身時代は24時間自分のため。今は、夫や義父母との時間が増え、自分とは違う視点の話を聞けるありがたさがある。

夫はフリーランスのデザイナーで在宅で仕事をしているため、平日の夕食を作ってくれて待っていてくれるのがうれしい。

社会に出る前の皆さんへメッセージをお願いします!

やりたいかやりたくないか、やらなきゃいけないかやらなくていいか、の視点で考えてみる。やりたいことは、やれる方法を諦めずに考えて、やり続けることで少しずつ違った環境に巡り合えると信じます。

やりたいことは、やれる方法を

諦めずに考えて。